

## ワード、エクセルで入力画面を広くする

ワードで文章をひたすら入力したいとき、エクセルで住所録や会員名簿などの表を作成するためデータをひたすら入れたいときは、少しでも入力する画面が広いと作業がしやすくなります。

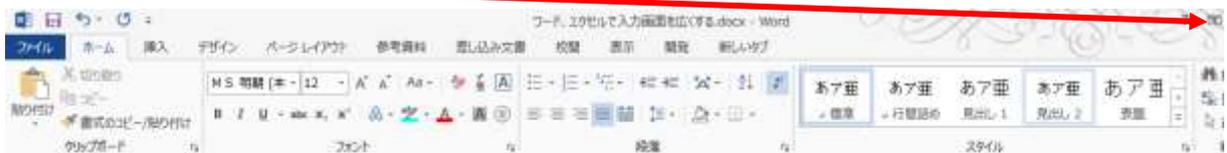
Office2007以降、リボンが表示され色々な機能（コマンド）を使用するときは便利になりましたが、入力できる画面が小さくなって横広のノートパソコンの場合は特に邪魔に感じることがあります。

下記のようにすることでワード、エクセルで入力する画面を広くすることができます。

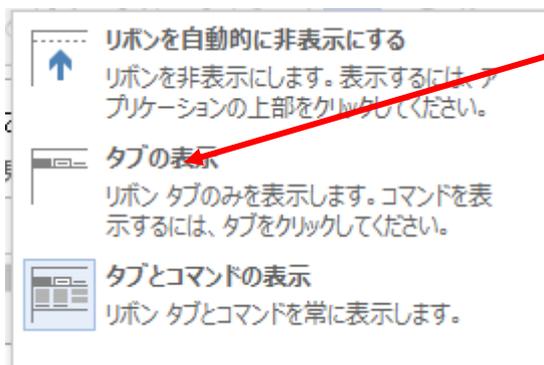
### 1. リボンの表示を変更する（ワード、エクセル共通）

#### ①リボンのタブのみの表示にする

- i リボンの枠内の右下端にある （山形）をクリックする。
- ii リボンの枠外の上の方にある  をクリックする。



下記のボックスが表示されるので「タブの表示」をクリックする。



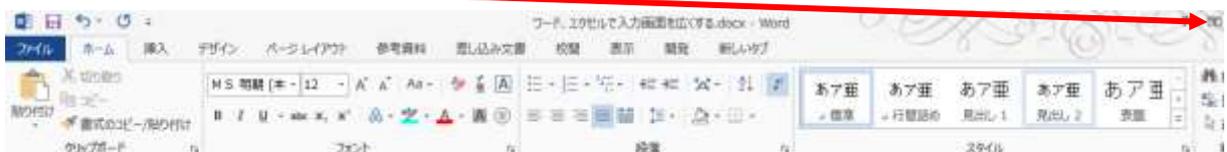
リボンを一時的に表示するためには表示されている「タブ」をクリック（例えば「ホーム」）します。



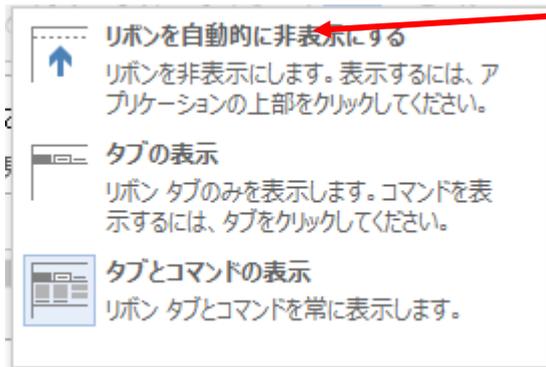
入力画面をクリックするとタブのみの表示になります。

#### ②表題とリボンを非表示にする

- リボンの枠外の上の方にある  をクリックする。



下記のボックスが表示されるので「リボンを自動的に非表示にする」をクリックする。



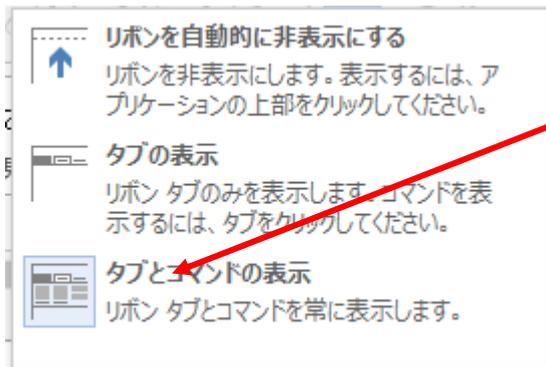
リボンを一時的に表示するためには画面の一番上までポインターを移動し、表示された網掛けの部分をクリックする。

入力画面をクリックすると表題とリボンが非表示になります。

③リボンを表示した状態にする

タブのみの表示や表題とリボン・タブが非表示の場合共に、画面右上にある  をクリックする。

下記のボックスが表示されるので「タブとコマンドの表示」をクリックする。

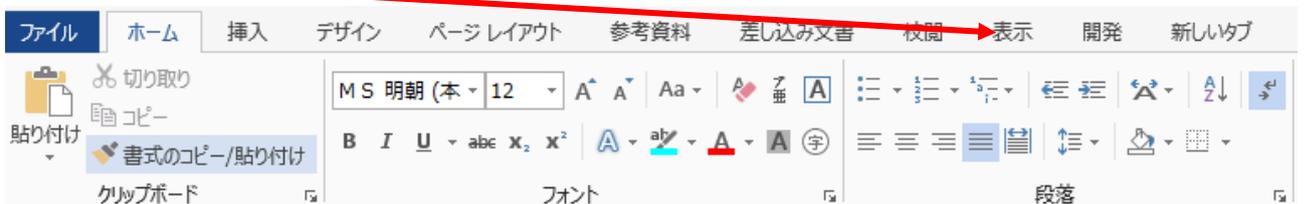


表題やリボンを表示した状態にできます。

2. 「ルーラー」を非表示にする（ワード）

「ルーラー」は、余白やインデント位置、タブ位置を設定するときには使用しますが、文章のみを入力するときには非表示でも問題ないので非表示をすることで1行分記入する範囲を増やすことができます。

i 「表示」タブをクリックします。



ii 「表示」グループの「ルーラー」のチェックを外します。



### 3. 「数式」バーの幅を1行にする (エクセル)

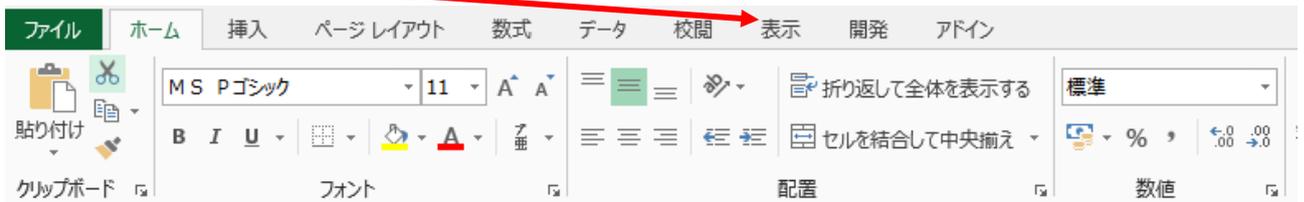
「数式」バーは、1行又は2行表示にすることができます。

「数式」バーの右端に、1行表示の時は下向き「山形」2行表示の時は上向き「山形」が表示されていますので、それをクリックすることで、1行表示⇒2行表示、2行表示⇒1行表示に変更できます。

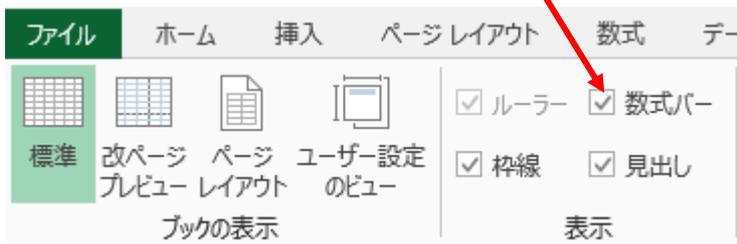
### 4. 「数式」バーを非表示にする

住所録などを入力しているときは、「数式」バーが表示されていなくても問題ないため非表示にすることで入力できる行を増やすことができます。

i 「表示」タブをクリックする。



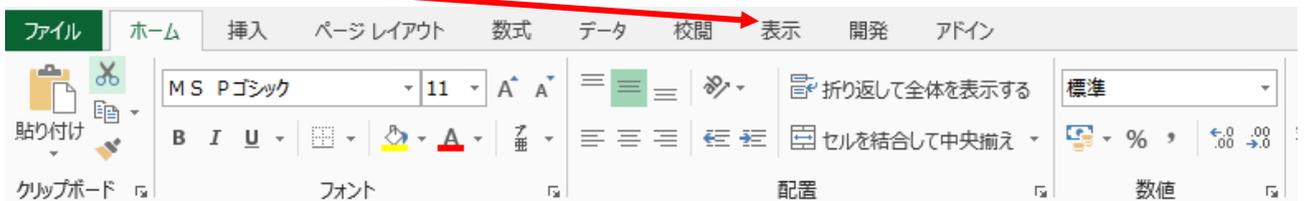
ii 「表示」グループの「数式バー」のチェックを外す。



### 5. 行番号や列番号を非表示にする

住所録などを入力しているときは、行番号や列番号が表示されていなくても問題ないため非表示にすることで入力できる行や列増やすこともできます。

i 「表示」タブをクリックする。



ii 「表示」グループの「見出し」のチェックを外す。

